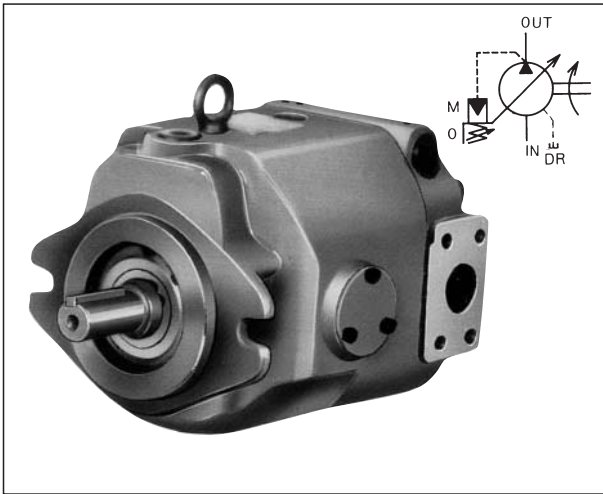


# 可変容量形ピストンポンプ (HPP-VD2Vシリーズ)



このポンプは低騒音、高効率、高応答性を有する斜板式可変容量形のピストンポンプです。吐出し量、圧力調整範囲および配管接続方向など使い易い仕様を備え、耐久性も抜群のピストンポンプです。

## ● 特長

### 1. 騒音が低い。

14MPa、カットオフ時：56B(A)、カットオフ前：60dB(A) (1,200 min<sup>-1</sup>ポンプから1 mの点で)

### 2. 効率が低い。(省エネルギー)

容積効率:95%、全効率:85% (13.5MPa、1,800min<sup>-1</sup>の時)

### 3. 応答性が高い。

14MPaカットオフから13.5MPaになる応答時間:0.07sec。

13.5MPaカットオフから14MPaになる応答時間:0.06sec。

- 回転方向は軸端より見て右回転(時計方向)です。
- ドレン配管はドレン口が最も上になる所から行なってください。
- ドレン許容背圧は0.03MPa以下にしてください。
- 吸込圧力は-0.02MPa以内にしてください。
- ポンプを始動させる前に注油口から作動油を注入し、ポンプ本体内に作動油を充滿させてください。(1ℓ)
- ポンプ吐出し側にチェック弁を装置する場合は、クラッキング圧力0.005MPaのものをご使用ください。
- 吐出し量調整ねじによる吐出し量設定値は273ページのグラフを参照下さい。
- 吸込ラインには150メッシュのフィルタおよびストレーナを必ず使用してください。またリザーバの戻りラインに10~20μm以下の

ラインフィルタの取付けを推奨します。

- 周囲温度は0~60℃で使用して下さい。
- 作動油は、R&Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 使用油は、ISO VG32、VG46相当粘度の油圧作動油で、適正粘度150~20mm<sup>2</sup>/sの範囲でご使用ください。水グリコール系作動油を使用する場合は形式の末尾にGをつけてご指示ください。またこの場合の最高回転速度1,800min<sup>-1</sup>になります。水グリコール系作動油の銘柄についてはお問い合わせください。
- 作動油の汚染度をNAS11級以内に管理してください。

## ● 仕様

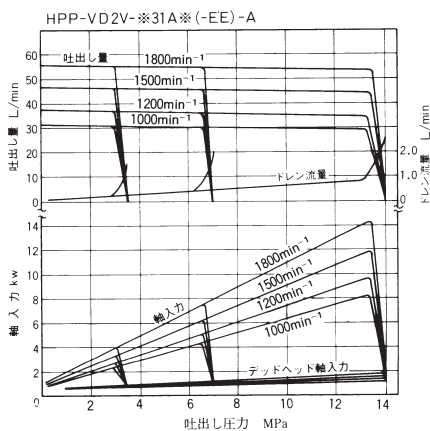
形 式		定格圧力 MPa	押しのけ容積 cm <sup>3</sup> /rev	圧力調整範囲 MPa	回転速度 min <sup>-1</sup>		
フート形	フランジ形				最高	定格	最低
HPP-VD2V-L31A3(-EE)-A	HPP-VD2V-F31A3(-EE)-A	14	※ ~31.5	1~7	2,500	1,800	500
HPP-VD2V-L31A5(-EE)-A	HPP-VD2V-F31A5(-EE)-A			3~14			

- E E 配管接続方法がアキシヤルボート形を示します。

※印：最小吐出し量は、回転速度にかかわらず12L/min以上にしてください。

## ● 一般性能特性

油圧作動油の粘度20mm<sup>2</sup>/sにおける性能曲線です。

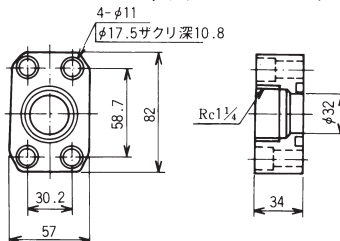


## ● 配管フランジ (この表により選定して別途ご指示ください。)

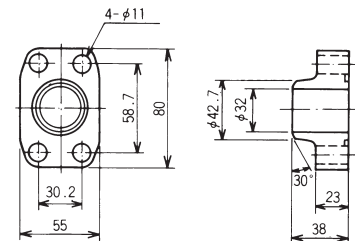
名 称	ねじ結合配管フランジ	溶接配管フランジ
形 式	FHPP-10PT	FHPP-10WE
ボルト	M10×35	M10×35
O リング	1 B G 40	1 B G 40

(注) このフランジには取付ボルト、Oリングが付属されます。  
ボルトはJISB1176規格の強度区分12.9を使用する。  
OリングはJISB2401規格を使用する。

### FHPP-10PT (1¼ ねじ結合形)



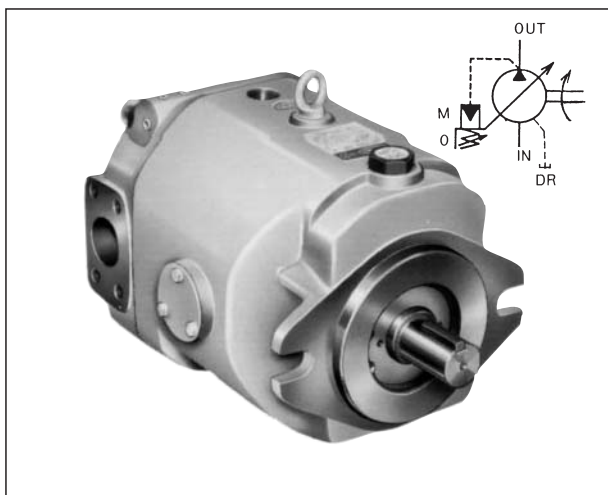
### FHPP-10WE (1¼ 溶接形)



## ● 型號

- HPP-VD2V-L31A3-A,
- HPP-VD2V-L31A5-A,
- HPP-VD2V-F31A3-A,
- HPP-VD2V-F31A5-A,
- HPP-VD2V-L31A3-EE-A,
- HPP-VD2V-L31A5-EE-A,
- HPP-VD2V-F31A3-EE-A,
- HPP-VD2V-F31A5-EE-A,

# ■ 可変容量形ピストンポンプ (HPP-VF2Vシリーズ)



このポンプは低騒音、高効率、高応答性を有する斜板式可変容量形のピストンポンプです。  
吐出し量、圧力調整範囲および配管接続方向など使い易い仕様を備え、耐久性も抜群のピストンポンプです。

## ● 特長

1. 騒音が低い。  
7MPa、カットオフ時：59dB(A)、カットオフ前：64dB(A) (1,200 min<sup>-1</sup>、ポンプから1mの点で)
2. 効率が低い。(省エネルギー)  
容積効率：95%、全効率：83% (1,800min<sup>-1</sup>、6.5MPaの時)
3. 応答性が高い。  
7MPaカットオフから6.5MPaになる応答時間：0.09sec。  
6.5MPaから7MPaカットオフになる応答時間：0.07sec。

- 回転方向は軸端より見て右回転(時計方向)です。
- ドレン配管はドレン口が最も上になる所から行なってください。
- ドレン許容背圧は0.03MPa以下にしてください。
- 吸込圧力は-0.02MPa以内にしてください。
- ポンプを始動させる前に注油口から作動油を注入し、ポンプ本体内に作動油を充填させてください。(2.3ℓ)
- ポンプ吐出し側にチェック弁を装置する場合は、クラッキング圧力0.005MPaのものをご使用ください。
- 吐出し量調整ねじによる吐出し量設定値は287ページのグラフを参照下さい。
- 吸込ラインには150メッシュのフィルタおよびストレーナを必ず使用してください。またリザーバの戻りラインに10~20μm以下の

ラインフィルタの取付けを推奨します。

- 周囲温度は0~60℃で使用して下さい。
- 作動油は、R&Oタイプ、耐摩耗性タイプを使用して下さい。
- 使用油は、ISO VG32、VG46相当粘度の油圧作動油で、適正粘度150~20mm<sup>2</sup>/sの範囲でご使用ください。水グリコール系作動油を使用する場合は形式の末尾にGをつけてご指示ください。またこの場合の最高回転速度は1,800min<sup>-1</sup>になります。水グリコール系作動油の銘柄についてはお問い合わせください。
- 作動油の汚染度をNAS11級以内に管理して下さい。

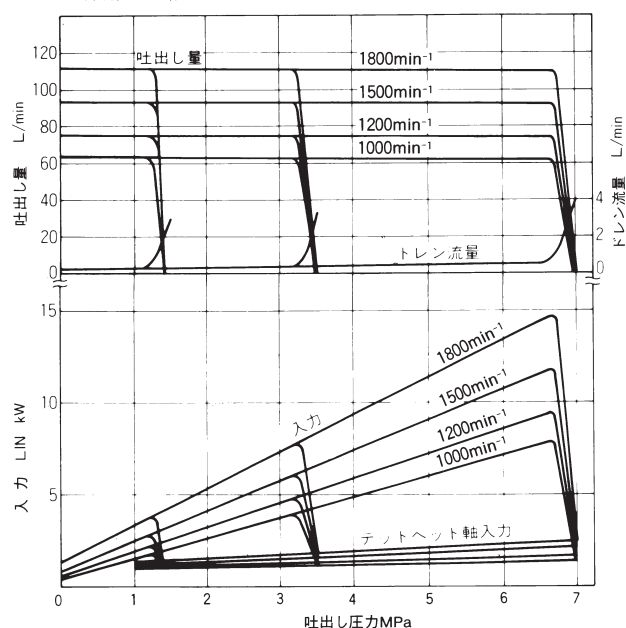
## ● 仕様

形 式		定 格 圧 力 MPa	押しのけ容積 cm <sup>3</sup> /rev	圧力調整範囲 MPa	回 転 速 度 min <sup>-1</sup>		
フ ェ ー ト 形	フ ラ ン ジ 形				最 高	定 格	最 低
HPP-VF2V-L63A3(-EE)-A	HPP-VF2V-F63A3(-EE)-A	7	※~63	1.4~7	2,000	1,800	600

-EEは配管接続方法がアキャシャルポート形をします。  
※印：最小吐出し量は、回転速度にかかわらず23L/min以上にしてください。

## ● 一般性能特性

油圧作動油の粘度20mm<sup>2</sup>/sにおける性能曲線です。



## ● 型 号

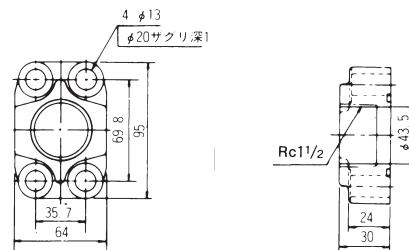
HPP-VF2V-L63A3-A,  
HPP-VF2V-F63A3-A,  
HPP-VF2V-L63A3-EE-A,  
HPP-VF2V-F63A3-EE-A,

## ● 配管取付フランジ (この表により選定して別途ご指示ください。)

名 称	ねじ結合フランジ	溶接配管フランジ
形 式	FHPP-12PT	FHPP-12WE
ボ ル ト	M12×40	M12×40
O リ ン グ	1AG50	1AG45

(注) このフランジには取付ボルト、Oリングが付属されます。  
ボルトはJIS B1176規格の強度区分12.9を使用します。  
OリングはJIS B2401規格を使用します。

## FHPP-12PT (1½テーパガスねじ結合形)



## FHPP-12WE (1½溶接形)

